

京都市立芸大同窓会 美術公開講座

主催：京都市立芸大同窓会象の会

協力：京都市立芸術大学

●日時：2024年11月24日（日）、12月1日（日）、8日（日）

第一部：10時30分～12時（受付10時～）

第二部：14時～15時30分（受付13時30分～）

●会場：京都市立芸術大学構内 C棟1階 講義室1

●受講申し込み：不要（講座及びシンポジウム当日に直接お越し下さい）

●受講料：無料

※予定に変更がある場合もありますので、同窓会象の会のホーム

ページを御覧下さい <http://www.kyogei-ob.jp>

問合せ先/京都芸大同窓会象の会事務局

電話/075-585-2093



京都市立芸術大学同窓会象の会は2023年に引き続き「美術公開講座」を開催いたします。本講座は同窓生有志から提案され、2024年度は本学教員、同窓生他の協力のもと5つの講座とシンポジウムを3日間にわたり開催いたします。

キャンパスが昨年移転したことにより、今まで以上に大学が広く人々に親しまれ「開かれた大学」として、大学が有する芸術資源を活用し、芸術・文化の発信を行うことをめざして開催するものです。

同窓生や学生の皆様、そして多くの市民の皆様の聴講をお願いし、ご案内申し上げます。

11月24日（日） テーマ「インド宮廷絵画（日本の江戸期にあたる頃）から日本画の可能性を考える」

10時30分～ ▶ 講師：畠中 光享 / 日本画家、1978年京都市立芸術大学日本画専攻卒、インド美術研究家

14時00分～ ▶ 【シンポジウム】「伝統産業と現代工芸（これからの工芸の可能性について）」

<司会> 辻 喜代治（キュレーター） / 1973年京都市立芸術大学塗装専攻卒、元成安造形大学教授

栗本 夏樹 / 造形作家 1985年京都市立芸術大学漆工専攻卒、京都市立芸術大学漆工専攻教授

羽田 登 / 染色工芸家 1964年京都市立美術大学日本画科卒

森野 泰明 / 陶芸作家 1958年京都市立美術大学陶磁器専攻卒、芸術院会員、文化功労者

佐藤 敬二 / 工芸デザイン、伝統工芸論、1974年京都市立芸術大学工芸科デザイン専攻卒、

元京都市産業技術研究所研究部長、元精華大学教授

12月1日（日） テーマ「芸術と社会をつなぐ総合芸術学—展覧会は誰がどのように創っているのか—」

10時30分～ ▶ 講師：田島 達也 / 京都市立芸術大学総合芸術学専攻教授

14時00分～ ▶ テーマ「近現代の染織工芸の多様な展開—稲垣稔次郎、小合友之助から現代まで—」

講師：日下部 雅生 / 染色工芸作家、1988年京都市立芸術大学染織専攻卒、京都市立芸術大学染織専攻教授

12月8日（日） テーマ「現代陶芸の世界の多様な展開—富本憲吉、八木一夫から現代まで—」

10時30分～ ▶ 講師：森野 彰人 / 陶芸作家、京都市立芸術大学陶磁器専攻教授、美術学部長、芸術資源研究センター所長

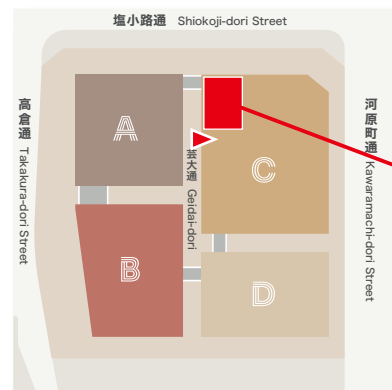
14時00分～ ▶ テーマ「京都市立芸大に於けるビジュアルデザイン教育の原点—上野リチ・リックスの教育と業績—」

講師：池田 祐子 / 三菱一号館美術館長、前京都国立近代美術館副館長・学芸課長

コメンテーター：木村 英輝 / 1965年京都市立美術大学工芸科デザイン専攻卒、ペインター

KYOGEI TERRACE

テラスのような大学・京都芸大



美術公開講座
会場
C棟1階
講義室1

■ アクセスマップ



〒600-8601 京都市下京区下之町57-1 京都市立芸術大学内 京都芸大同窓会象の会
☎ 075-585-2093